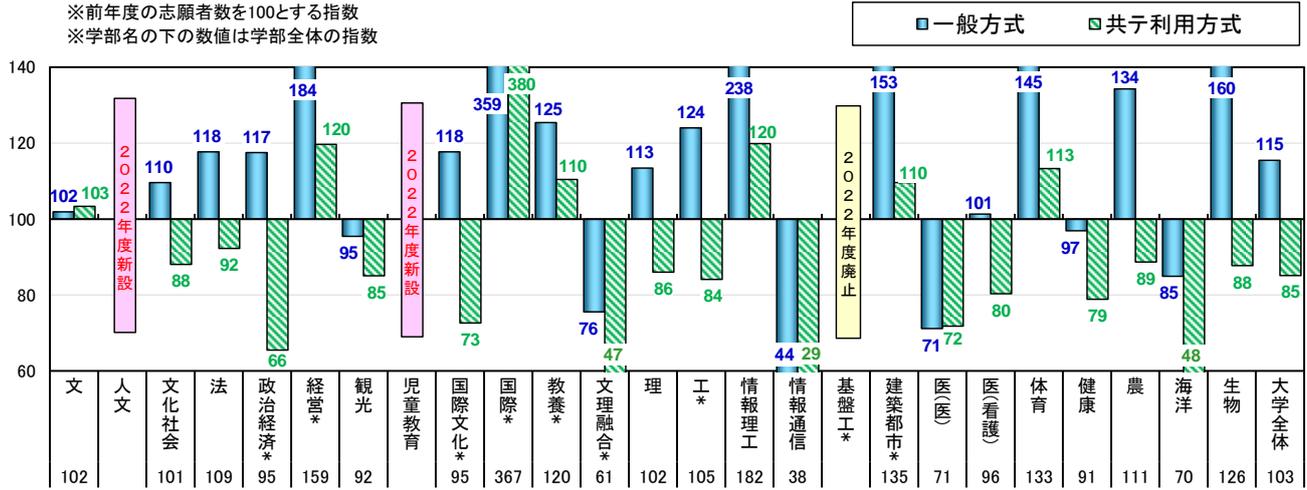


東海大：大学全体では新設・改組の影響でやや増加だが共テは大幅減少 一般：+4,134人 共テ：-2,624人

※前年度の志願者数を100とする指数  
 ※学部名の下の数値は学部全体の指数



\* 政治経済は2021年度の(経営)を除いた志願者数との比較、経営は2021年度の政治経済(経営)との比較、国際文化は2021年度の国際文化(地域創造)、(国際コミュニケーション)、(デザイン文化)の合計との比較、国際は2021年度の教養(国際)との比較、教養は2021年度の(国際)を除いた志願者数との比較、文理融合は2021年度の経営、基盤工の合計との比較、工は2021年度の(建築)、(土木工)を除いた志願者数との比較、建築都市は2021年度の工(建築)、(土木工)の合計との比較

主な入試変更点

学部新設：【湘南】児童教育、【清水】人文 ※【 】内は校舎  
 学科新設：【湘南】情報理工(情報メディア)  
 学部・学科改組：  
 【湘南・渋谷】政治経済(政治、経済、経営)→政治経済(政治、経済)、経営  
 【湘南】教養(芸術、国際、人間環境/自然環境、人間環境/社会環境)→教養(芸術、人間環境)、国際  
 【湘南・伊勢原】工(材料科学、建築、航空宇宙、機械工、精密工、動力機械工、土木工、生命化、応用化、光・画像工、原子力工、電気電子工、医用生体工)→工(航空宇宙、機械工、機械システム工、応用化、電気電子工、生物工、医工)、建築都市(建築、土木工)  
 【湘南・高輪】情報通信(情報メディア、組込みソフトウェア工、経営システム工、通信ネットワーク工)→情報通信(情報通信)  
 【札幌】国際文化(地域創造、国際コミュニケーション、デザイン文化)→国際文化(地域創造、国際コミュニケーション)  
 【清水】海洋(水産、海洋文明、海洋生物、環境社会、海洋地球科学、航海工)→海洋(水産、海洋生物、海洋理工/海洋理工学、海洋理工/航海学)  
 【熊本】経営(経営、観光ビジネス)、基盤工(電気電子情報工、医療福祉工)→文理融合(経営、地域社会、人間情報工)  
 学科名称変更：【熊本】農(応用植物科学、応用動物科学、バイオサイエンス)→(農、動物科学、食生命科学)  
 選抜方法：全学部<一般・文系・理系学部統一英語外部試験利用>…独自に行う英語筆記試験の受験を必須とする  
 ※高得点の方を英語の得点として判定  
 医(医)除く<一般・英語外部試験利用>…独自に行う英語筆記試験の受験を必須とする ※高得点の方を英語の得点として判定  
 工(航空宇宙)<共テ>…利用方法：出願要件  
 対象試験：英検 2級以上、GTEC 940点以上、TOEFL iBT 32点以上、TOEFL ITP 400点以上、TOEFL PBT 400点以上、TOEIC L&R 450点以上、TOEIC L&R IP 450点以上、TOEIC Bridge 80点以上  
 →利用方法：出願要件  
 対象試験：ケンブリッジ英検 145点以上、英検 2級以上、GTEC 1,010点以上、IELTS 4.5以上、TEAP 245点以上、TEAP CBT 460点以上、TOEFL iBT 48点以上、TOEIC L&R 600点以上、TOEIC L&R+IP 600点以上  
 医(看護)、体育…<共テ・後期>を新規実施  
 体育(体育、武道、競技スポーツ)…<文系学部統一(前期、後期)>、<理系学部統一(前期、後期)>を新規実施  
 (生涯スポーツ、スポーツ・レジャーマネジメント)…<理系学部統一(前期、後期)>を新規実施  
 …<文系学部統一(後期)>を新規実施  
 健康…<理系学部統一(前期、後期)>を新規実施  
 入試科目：理<一般・一般>…数+理+外 ※理：物 or 化→数+理+外 ※理：物 or 化 or 生  
 情報理工(情報科学)<一般・一般>…数+理+外 ※数：数 I・II・A・B ※理：物 or 化 or 生  
 →数+理+外 ※数：数 I・II・III・A・B ※理：物 or 化 or 生  
 体育(生涯スポーツ、スポーツ・レジャーマネジメント)<一般・一般>…外+論+(国 or 数)→外+実+(国 or 数)

COMMENT ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、1,510人(103)のやや増加で3年ぶりの増加だが、志願者数は45,000人台に留まった。新設の人文、児童教育を除くと(101)の微増。学部別では、改組により新設された4学部のうち、国際(367)、経営(159)、建築都市(135)の3学部は改組前の旧募集単位との比較ではいずれも大幅増加。一方で、文理融合(61)は大幅減少。既存の学部では、17学部中9学部で増加。方式別では、一般方式は4,134人(115)の大幅増加で3年ぶりの増加。前年度3万人を下回った志願者数は再び3万人を上回った。一方で、共通テスト利用方式は2,624人(85)の大幅減少で3年連続減少。

#### 〈一般方式〉

- 文(102)は、前年度大幅減少の反動は小さく、微増に留まった。学科・専攻別では、6学科・専攻中3学科・専攻ずつ増減が分かれた。その中で、(歴史/考古学)(119)は2年連続大幅減少の反動で大幅増加。
- 人文は、清水校舎に新設。一般方式の募集人員合計87人に対し、志願者数は349人で、志願倍率は4.0倍。
- 文化社会(110)は、前年度大幅減少の反動で増加。学科別では、6学科中4学科が増加。特に(ヨーロッパ・アメリカ)(154)は前年度ほぼ半減の反動で約1.5倍増。一方で、(文芸創作)(78)は大幅減少で3年連続減少、2018年度の学部改組・新設後初めて、志願者数は200人を下回った。
- 法(118)は、2年連続減少の反動で大幅増加。方式別では、〈一般〉(147)は大幅増加。一方で、〈文系学部統一(前期)〉(95)はやや減少、2期募集の〈文系学部統一(後期)〉(70)は大幅減少。
- 政治経済(117)は、学科改組で3学科から旧政治経済(経営)を除いた2学科となったが、前年度の旧政治経済(経営)を除いた比較では大幅増加。一方で、募集人員は30人(19%)増加なので、志願倍率は逆に9.4倍→9.3倍にダウン。学科別では、(経済)(123)は大幅増加で、募集人員が15人(19%)増加にもかかわらず志願倍率は11.6倍→12.0倍にアップ。一方で、(政治)(108)は増加だが、募集人員も15人(19%)増加したことで志願倍率は7.1倍→6.5倍にダウン。
- 経営(184)は、旧政治経済(経営)の改組による湘南・高輪校舎への学部新設(熊本校舎の2022年度に文理融合への改組のため廃止された旧経営とは別の学部)。旧政治経済(経営)との比較では激増。募集人員も30人(40%)増加したが、志願倍率は11.3倍→14.8倍にアップ。
- 観光(95)は、コロナ禍により敬遠される系統であることから、やや減少で、3年連続減少。方式別では、〈一般〉(123)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。一方で、〈文系学部統一(前期)〉(67)は大幅減少で2年連続減少、2期入試の〈文系学部統一(後期)〉(59)は2年連続大幅減少。
- 児童教育は、湘南校舎に新設。一般方式の募集人員合計74人に対して、志願者数は434人で、志願倍率は5.9倍だった。
- 国際文化(118)は、学科改組で3学科から(デザイン文化)を除いた2学科となったにもかかわらず、前年度大幅減少の反動で大幅増加。学科別では、(地域創造)(183)は前年度ほぼ半減の反動で激増、(国際コミュニケーション)(138)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。
- 国際(359)は、湘南・高輪校舎に旧教養(国際)の改組による新設。3年次から東京都心の高輪校舎への通学になったこともあって旧教養(国際)との比較では約3.6倍増。募集人員も65人(155%)増加したが、志願倍率は4.9倍→7.0倍にアップ。
- 教養(125)は、学科改組で3学科から旧教養(国際)を除いた2学科となったが、旧教養(国際)を除いた比較では大幅増加。改組前前までさかのぼると2020年度以来の2年ぶりの増加。募集人員が23人(20%)減少したこともあって、志願倍率は4.9倍→7.7倍にアップ。
- 文理融合(76)は、熊本校舎へ旧経営と旧基盤工の改組による新設。旧経営と旧基盤工の合計との比較では、2年連続大幅減少。募集人員も28人(24%)減少だが、志願倍率は4.10倍→4.09倍とわずかにダウン。
- 理(113)は、増加で2年ぶりの増加。学科別では、4学科中3学科が増加。(情報数理)(145)、(化)(120)はいずれも大幅増加、(数)(107)はやや増加で3年連続増加。一方で、物理(95)はやや減少で2年連続減少。
- 工(124)は、建築都市に改組された旧工(建築)、(土木工)を除いた比較では、前年度大幅減少の反動で大幅増加。募集人員が128人(23%)減少したため、志願倍率は5.8倍→9.3倍にアップ。学科別の志願倍率では、7学科で(電気電子工)の13.2倍が最も高く、(生物工)の3.8倍が最も低かった。
- 情報理工(238)は、約2.4倍増で2年ぶりの増加、志願者数が1,000人を上回った。新設で志願者数が1,068人だった(情報メディア)を除いても(152)の大幅増加。既存2学科も(コンピュータ応用工)(212)は倍増以上、(情報科学)(115)は大幅増加でいずれも前年度大幅減少の反動。
- 情報通信(44)は、学科改組で4学科から(情報通信)の1学科のみとなったが、半減以下で改組前を含めると3年連続減少。募集人員も40人(24%)減少したが、志願倍率は14.2→8.3倍にダウン。
- 建築都市(153)は、湘南校舎に旧工(建築)、(土木工)の改組による新設。旧工(建築)と旧工(土木工)の合計との比較では、大幅増加で3年ぶりの増加。募集人員も12人(7%)増加だが、志願倍率は6.4倍→9.2倍にアップ。
- 医(医)(71)は、大幅減少で3年連続減少。志願者数は3,000人を下回った。
- 医(看護)(101)は、3年連続大幅減少の反動はなく、前年度並に留まった。
- 体育(145)は、大幅増加で8年ぶりの増加。募集人員も40人(24%)増加だが、志願倍率は3.9倍→4.6倍にアップ。全学科で〈文系学部統一(前期、後期)〉、〈理系学部統一(前期、後期)〉の新規実施による増加が大きかったが、〈文系学部統一〉、〈理系学部統一〉を除いた〈一般〉のみでの比較でも(119)の大幅増加。学科別では、前年度5学科全てで減少だったが、全学科が大幅増加に転じた。特に、前年度半減以下の(競技スポーツ)(226)は倍増以上。
- 健康(97)は、前年度の大幅減少に引き続き、やや減少で2年連続減少。
- 農(134)は、2年連続減少の反動で大幅増加。学科別では、3学科とも学科名称を変更したが、改称前の学科との比較では、3学科とも大幅増加。
- 海洋(85)は、学科改組で6学科から3学科となったが、大幅減少で3年連続減少。しかし、募集人員が89人(32%)減少したので、志願倍率は8.0倍→10.0倍にアップ。
- 生物(160)は、2年連続大幅減少の反動で激増。学科別では、2学科とも大幅増加だが、特に(生物)(193)はほぼ倍増。

#### 〈共通テスト利用方式〉

- 文(103)は、4年連続減少の反動は小さく、やや増加に留まった。学科・専攻別では、6学科・専攻中4学科・専攻が増加。特に(文明)(115)は大幅増加。なお、減少の2学科・専攻の(歴史/日本史)(97)、(歴史/西洋史)(99)も減少率は小さかった。
- 人文は、清水校舎に新設。共通テスト利用方式の募集人員合計18人に対し、志願者数は175人、志願倍率は9.7倍だった。
- 文化社会(88)は、3年連続減少。学科別では、6学科中5学科で減少。特に、(文芸創作)(65)は3年連続大幅減少で志願者数は100人を下回った。一方で、(ヨーロッパ・アメリカ)(115)は唯一の増加学科で2年連続大幅減少の反動で大幅増加。
- 法(92)は、2年連続大幅減少に引き続き、減少。特に、〈前期〉(92)が3年連続減少。
- 政治経済(66)は、学科改組で3学科から旧政治経済(経営)を除いた2学科となったが、前年度の旧政治経済(経営)を除いた比較では大幅減少し、3年連続減少。志願者数は7年ぶりに1,000人を下回った。学科別では、(政治)(60)、(経済)(71)のいずれも大幅減少。

- 経営(120)**は、旧政治経済(経営)の改組による湘南・高輪校舎への学部新設(熊本校舎の2022年度に文理融合への改組のため廃止された旧経営とは別の学部)。旧政治経済(経営)との比較では大幅増加。方式別では、〈前期〉(123)は大幅増加。一方で、〈後期〉(74)は9人の大幅減少。
- 観光(85)**は、コロナ禍で敬遠される系統ということもあり、3年連続大幅減少。
- 児童教育**は、湘南校舎に新設。共通テスト利用方式の募集人員合計12人に対して、志願者数は193人で、志願倍率は16.1倍だった。
- 国際文化(73)**は、学科改組で3学科から(デザイン文化)を除いた2学科となったが、改組前を含めると2年連続大幅減少。ただし、(デザイン文化)を除いた2学科合計の比較では(101)の前年度並。学科別では、(地域創造)(111)は増加で4年ぶりの増加。一方で、(国際コミュニケーション)(96)はやや減少で2年連続減少。
- 国際(380)**は、湘南・高輪校舎に旧教養(国際)の改組による新設。3年次から東京都心の高輪校舎への通学になったこともあって、旧教養(国際)との比較では3.8倍増。改組前を含めると3年ぶりの増加。
- 教養(110)**は、学科改組で3学科から旧教養(国際)を除いた2学科となったが、旧教養(国際)を除いた比較では増加。改組前を含めると3年ぶりの増加。学科別では、(人間環境)は前年度の(人間環境/自然環境)と(人間環境/社会環境)の合計との比較では(116)の大幅増加で3年ぶりの増加。一方で、芸術(90)は前年度までの3年連続大幅減少に引き続き減少。
- 文理融合(47)**は、熊本校舎へ旧経営と旧基盤工の改組による新設。旧経営と旧基盤工の合計との比較では半減以下で、改組前を含めると3年連続減少。
- 理(86)**は、減少で3年連続減少。学科別では、4学科全てが減少、特に(数学)(75)、(情報数理)(82)はいずれも大幅減少。
- 工(84)**は、建築都市に改組された旧工(建築)、(土木工)を除いた比較では、2年連続大幅減少。
- 情報理工(120)**は、大幅増加で2年ぶりの増加。新設で志願者数が410人だった(情報メディア)を除くと(83)の大幅減少。既存の2学科は、(情報科学)(79)は2年連続大幅減少、(コンピュータ応用工)(89)は2年連続減少。
- 情報通信(29)**は、学科改組で4学科から(情報通信)の1学科のみとなったことで、減少率70%を超える激減。
- 建築都市(110)**は、湘南校舎に旧工(建築)、(土木工)の改組による新設。旧工(建築)と(土木工)の合計との比較では、3年ぶりの増加。学科別では、(建築)(116)は前年度大幅減少の反動で大幅増加、一方で(土木工)(97)はやや減少で3年連続減少。
- 医(医)(72)**は、3年連続大幅減少。方式別では、いずれの方式も減少率30%前後の大幅減少。
- 医(看護)(80)**は、2年連続大幅減少。
- 体育(113)**は、前年度大幅減少の反動で増加。学科別では、5学科中3学科が増加で、いずれも大幅増加。一方で、(体育)(92)は2年連続減少、(武道)は前年度と同じ志願者数だった。
- 健康(79)**は、3年連続大幅減少。方式別では、〈前期〉(86)は3年連続減少、2期募集の〈後期〉(33)は大幅減少。
- 農(89)**は、3年連続減少。学科別では、3学科とも学科名を名称変更したが、改称前の学科との比較では、3学科中2学科で減少。特に、(食生命科学)(77)は改称前の旧(バイオサイエンス)との比較では大幅減少で3年連続減少。一方で、農(104)は唯一改称前の旧(応用植物科学)との比較で増加。
- 海洋(48)**は、学科改組で6学科から3学科となったが、半減以下で3年連続減少、志願者数は700人に留まった。
- 生物(88)**は、3年連続減少。学科別では、(海洋生物科学)(76)は前年度増加の反動で大幅減少、(生物)(100)は前年度並。